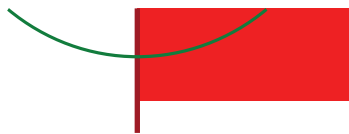


DAYTRADENET



ELEMENTS OF

HIGH RELIABILITY TRADING



U.S. & JAPANESE STOCKS

Ver.200805

High Reliability Trading

否認声明書

マーケット	1
トレードのためのプラットフォーム	2
チャート・トレードランドスケープ	3
トレンドとリトレースメント	4
ギャップとMA・オシレーター	5
トレンドの反転・保合・株価調整	6
トレーディングレンジ	7
マイナーサイクルとデイトレード	8
オープニングレンジブレイクアウト	9
信頼性の高いセットアップのまとめ	10
トレードの執行と目標利益とストップロス	11
銘柄の選択とリサーチ	12
マーケットの傾向	13
トレードと精神力	14



©2002 CQG, Inc. All rights reserved worldwide. <http://www.cqg.com>

このテキストでのチャートイメージはチャートソフト・CQGを使用しています。

否認声明書

このトレーニングでの、方法やテクニック、表示を含むメソッドは、利益をもたらしたり損失を出したりすることを、保証あるいは示唆するものではなく、また、過去の用例やサンプルは、必ずしもこれから先の結果を示すものでも、予測するためのものでもありません。

セミナーで使用される例は、トレードの教育のためであり、特定の銘柄の売買を勧誘するものではありません。

セミナーを通じてのトレードやセオリーの仮定から生まれる結果は、実際の取引を表示するものでもありませんし、そのパフォーマンス結果が実際と異なることを、ご理解ください。

また、使用されているトレード例は、必ずしも実際に行われたものではないものが混在し、そのトレードの結果は、市場の流動性の不足を補うためなどの理由で、より理解しやすくするために、必要以上に強調されている場合もあります。

このトレーニングのプログラムは、表示されているような利益を保証したり損失が起こるという保証をするものではなく、セオリーの理由づけのために設計されていたり、あとからサンプルを手直ししている場合もあります。

文中や説明で表示されている場合も、利益や損失を達成されるという保証をするものではありません。また、セミナーを通じての発言を含む表示は、投資のアドバイスとして提供するものではありません。

このマニュアルの著者や発行人は、書かれている情報により、利益、損失、期待する結果などを、使用者に保証するものではありません。

これを読む人がとる行動に対する責任は、一切とりません。
読者やセミナー出席者は、取引による損失を含むすべての危険を、自己の責任として負うものとします。

デイ・トレーディングは、大きな損失をもたらす可能性があり、すべての人に適したものではないかもしれないということを、ご承知ください。

この出版物のいかなる部分も、発行人からの事前の書面による許可なしに、再生(コピー、ビデオ録画、録音を含む)、配布、あるいはデータベースまたは検索システムなどで使用することを禁じます。

1. マーケット

まとめ

このセクションを終える前に理解しておくポイント

- デイトレーディング（イントラデイトレーディング）
- デイトレードの長所と欠点
- デイトレーダーを目指す初心者の心構え
- どのような株（銘柄）に狙いを定めればよいのか？
- どのような基準で証券会社を選べばよいのか？
- どのようなサービス（情報提供・手数料など）が必要か
- いつ手仕舞いすればいいのか？
- 注意する点は？
- カットロスの重要性
- いくら儲けを目安にすればいいのか？
- 初心者がまず目安にする儲けは
- 1日の売買回数
- 儲けの目安を実現するための1日、1カ月の勝率目標は？
- 負けが込んできたときは、どのようにすればいいのか？
- 日本の株式取引の現状
- 十分な投資環境が個人投資家に与えられていない
- 整備されていない売買注文の種類
- リスクの取り方から見た問題点
- 復活しないバイイングパワー
- 使えない Most Active
- 気配値
- 銘柄選択に工夫が必要
- ギャッププレイは可能か？
- The Exchanges
- 買い手と売り手
- マーケット・プレイヤー
- スペシャリスト
- トレーディング・デシジョン・メソッド

2.トレードのプラットフォーム

まとめ

操作については、以下の点について、よく理解すること。

- トレーディングプラットフォーム
- 主要な3つのウィンドウ
- 銘柄の管理マーケットマインダー
- 売買のためのマーケットメーカーウィンドウ
- レベル1・レベル2・チャートウィンドウ
- 便利な機能・リンク・ドラッグアンドドロップ
- チャートの種類

3・チャートとトレードランドスケープ（前景）

まとめ

このセクションを終える前に理解しておくポイント

- マーケットでの最も強力な唯一のコミットメントとは？
 - チャートで測定する3つの要素とは？
 - 3種類の主要なタイムフレームとは？
 - 正しいチャートのタイムフレームの使い方
 - 信頼性の高いセットアップのためのタイムフレームの使い分け
-
- ローソク足の2つのパートとは？
 - ローソク足の始値、高値、安値、終値の正しい読み方
 - 一般的に、チャートのどこに売り手が位置しているか？
 - 一般的に、チャートのどこに買い手が位置しているか？
 - 供給が需要を上回っていることを証明する重要な鍵とは？
 - 需要が供給を上回っていることを証明する重要な鍵とは？
-
- メジャー、マイナー、マイクロステージとは？
 - トレンドとは？
 - それぞれのステージでのトレンドの見分け方
 - 各ステージでのトレード戦略
 - 各ステージでの感情
 - メジャーステージとマイナーステージの違い
-
- ロングとショートの最高のエントリーポイント
 - ロングとショートの危険なエントリーポイント
 - 高値の先端とは？
 - 安値の先端とは？
 - アップトレンド・ダウントレンド・サイドウェイとは？

4.トレンドとリトレースメント

まとめ

このセクションを終える前に理解しておくポイント

- 正しいトレンドラインの引き方
 - 安全で信頼性のある、反復するろうそく足（株価）の上下動の数
 - ナローレンジキャンドル（NRC）の重要性
 - ブルマーケットとベアマーケットでの3つのローソク足パターン
 - 買い手と売り手の尻尾とは？
 - 買い手と売り手の尻尾の重要性
 - NRC出現と平均以上の出来高の重要性
 - マイナーサポートとマイナーレジスタンスの認識
-
- トrend継続後のNRC出現と平均以上の出来高の重要性
 - 強気なプルバックからさらに上昇する理想的な出来高のシナリオ
 - 弱気なプルバックから強気な上昇へと継続する理想的な出来高のシナリオ
 - 現状の段階やステージを継続する理想的な出来高のシナリオ
 - 売りの後、ブレイクアウトを予測する理想的な出来高のシナリオ
 - 停滞期間からブレイクアウトする最も強力な価格と出来高の関係
 - 停滞期間からブレイクダウンする最も弱い価格と出来高の関係
 - マイナーサポートとレジスタンスの認識

5.ギャップと移動平均線・オシレーター

まとめ

このセクションを終える前に理解しておくポイント

- トrend上昇時と下降時の「窓開け」認識
- 正しいトレンドラインの引き方
- トrendのブレイクとは？
- 重要な4本の移動平均線とは？
- 移動平均線の読み方
- 移動平均線の組み合わせ方
- 役に立つ3種類のイントラデイでの移動平均線
- プルバックや横ばい状態での移動平均線の使い方
- 指標（オシレーター）を使う目的
- CCIとは？また何を計るためのものか？
- CCIの使い方と読み方
- 株価の反転と反復時CCIなどの指標の使い方
- ブル、ベア局面でのそれぞれのリトレースメント・セットアップ

6.ポーズとトレンドの反転・保合い（株価の調整）

まとめ

このセクションを終える前に理解しておくポイント

- 価格の修正 ＞ ポーズ後の午後のGO
- 継続するパターンの種類
- 強い横ばいパターンの特徴
- 弱い横ばいパターンの特徴
- トレンドの反転を判定する要素とは？
- 強気なプルバックからさらに上昇するための理想的な出来高のシナリオ
- 弱気なプルバックから強気な上昇へと継続するための理想的な出来高のシナリオ
- 現状の段階やステージを継続するための理想的な出来高のシナリオ
- 売りの後、ブレイクアウトを予測するための理想的な出来高のシナリオ
- 停滞期間からブレイクアウトするための最も強力な価格と出来高の関係
- 停滞期間からブレイクダウンするための最も弱い価格と出来高の関係

7.トレーディングレンジ

まとめ

このセクションの学習後、以下の点を理解しているかどうかを確認すること

- 株価の上昇や下降の強さは、アップトレンドまたはダウントrendで顕著に見られる メジャーサポートとレジスタンスの定義と、関連するリスクについて
- トレーディングレンジにおけるトレードのサイクル
- メジャーなサポートまたはレジスタンスとトレードのセットアップ条件の関係
- 5分間チャートを使った午後のGOと午後のDOWNとは？
- 午後のGOの最適なエントリーポイント
- 午後のGOのダウンサイドへの積極的なエントリーポイント
- 午後のGOのダウンサイドへの安全なエントリーポイント
- イントラデイ・メジャーサポート、レジスタンスの重要性

8.マイナーサイクルとデイトレード

まとめ

このセクションを終える前に、理解しておくポイント

- デイトレーダーに最も重要なチャートのタイムフレーム
- 短いタイムフレームのチャートの重要な注意点
- リトレースメントセットアップにおけるストップロスポイント
- ギャップ後のリトレースメントセットアップとエントリー戦略
- ギャップ無し後のリトレースメントセットアップとエントリー戦略
- 15分間チャートを使ったプルバックセットアップとラリースettingsアップとは？
- 3分間チャートを使った午後のGOと午後のDOWNとは？
- 3分間チャートを使った午後のGO、下へGOのタイムフレームでの重要ポイント
- ブレイクアウト、ブレイクダウンにおける2つのエントリー
- 午後のGOまたはDOWNの積極的なエントリーポイント
- 午後のGOまたはDOWNの安全なエントリーポイント
- 最も強力な 3つの波とは？
- 午後のGOの最適なエントリーポイント

9.オープニングレンジブレイクアウト

まとめ

このセクションの学習後、以下の点を理解しているかどうかを確認すること

- クイックマジックプレイ
- 30分ギャッププレイ
- デュアルタイムオーバーナイトプレイ
- プロフェッショナル・ギャッププレイ

10.セッティングの総まとめ

まとめ

このセクションの学習後、以下の点を理解しているかどうかを確認すること

- ブルマーケットでの信頼性の高いセッティング条件とは？
- ベアマーケットでの信頼性の高いセッティング条件とは？

11.トレードの執行

まとめ

このセクションを終える前に、理解しておくポイント

- オーダーエントリースクリーンの機能
- マーケット、リミット、ストップオーダーの違い
- SOES、セレクトネット、ECNを使った執行の違い
- ARCAシステムの可変的な役割とは？
- ARCAの 「post no pref」 （選択なし） とは？
- ARCA 「Now」 オーダーのメリットとデメリット
- 価格の交渉のしかたとは？
- いつ交渉が可能、または実行されるべきか？
- エントリー前の推定と予測
- 超短期トレードのための4つのストップロスポイント
- トレード参入後、最初に入力するオーダーとは？
- チャートの価格ポイントと目標利益を決定するために必要な3つの要素
- リトレースメントセットアップにおけるストップロスポイント
- ブレイクアウト、ブレイクダウンにおける2つのストップロスポイント
- ショートエントリーのための簡単なルール
- トレーリングストップとは？
- トレーリングストップの使い方

12. 銘柄の選択とリサーチ

まとめ

このセクションを終了する前に以下の点をよく理解しておく

- 銘柄選択リスト作成のための、重要な2つのパラメータとは
- サーチのためのページのための基本となるソフトウェアの機能
- セクター分析の有用性

13.イントラデイでのマーケットの傾向

まとめ

このセクションを終える前に理解しておくポイント

- 最もポピュラーな4つのインデックスとは？
- 2つの代表的な指数で、マーケットのトレンドを追跡することができる
- 年4回、3ヵ月ごとの先物指数
- Tick 指数とは？
- TRIN 指数とは？
- Tick 指数とTRIN 指数の使用方法

14.トレードと精神力

このセクションを終える前に理解しておくポイント

- 心理と感情
- 初心者のトレーダー
- 損失のサイクル
- さらなる損失パターン
- 精神管理のヒント
- 信念の沈静化
- 自分に優しく
- 重要な最後のポイント